

Tanikan Report Kobe

vol.9 2022年地価公示 発表

2022.4版



■ 住宅地 変動率【全国トップ10】

順位	標準地番号	都道府県	標準地の所在地	2021年	2022年	変動率
				円/㎡	円/㎡	%
1	北広島-1	北海道	北広島市共栄町1丁目10番3	36,500	46,000	26.0
2	北広島-4	北海道	北広島市美沢3丁目4番8	38,000	47,000	23.7
3	北広島-6	北海道	北広島市東共栄2丁目20番5	24,500	29,800	21.6
4	石狩-5	北海道	石狩市花畔3条1丁目86番	15,500	18,800	21.3
5	北広島-11	北海道	北広島市西の里東3丁目8番8	27,100	32,500	19.9
6	北広島-9	北海道	北広島市白樺町2丁目5番7	23,600	28,300	19.9
7	北広島-7	北海道	北広島市大曲南ヶ丘3丁目14番5	26,700	32,000	19.9
7	石狩-9	北海道	石狩市花川南8条4丁目255番	26,700	32,000	19.9
9	北広島-10	北海道	北広島市輪厚中央1丁目6番10	11,600	13,900	19.8
10	江別-12	北海道	江別市野幌町23番6	45,500	54,500	19.8

■ 住宅地 変動率【兵庫県内トップ10】

順位	標準地番号	標準地の所在地	2021年	2022年	変動率
			円/㎡	円/㎡	%
1	神戸灘-10	神戸市灘区灘北通8丁目3番9 『灘北通8-3-18』	317,000	331,000	4.4
2	神戸灘-12	神戸市灘区下河原通3丁目50番 『下河原通3-3-2』	277,000	289,000	4.3
3	神戸灘-13	神戸市灘区岩屋中町2丁目4番 『岩屋中町2-4-1』	256,000	267,000	4.3
4	神戸灘-9	神戸市灘区深田町1丁目2番3外 『深田町1-2-3』	375,000	391,000	4.3
5	神戸灘-21	神戸市灘区中郷町4丁目2番13 『中郷町4-2-20』	358,000	373,000	4.2
6	神戸灘-17	神戸市灘区神ノ木通3丁目3番10 『神ノ木通3-3-10』	287,000	299,000	4.2
7	神戸灘-16	神戸市灘区烏帽子町2丁目20番 『烏帽子町2-3-5』	288,000	300,000	4.2
8	芦屋-11	芦屋市船戸町15番 『舟戸町8-11』	610,000	635,000	4.1
9	神戸灘-2	神戸市灘区楠丘用3丁目10番11 『楠丘3-10-11』	367,000	382,000	4.1
10	明石-6	明石市太寺4丁目52番 『太寺4-8-7』	178,000	185,000	3.9

■ 商業地 変動率【全国トップ10】

順位	標準地番号	都道府県	標準地の所在地	2021年	2022年	変動率
				円/㎡	円/㎡	%
1	北広島5-2	北海道	北広島市栄町1丁目1番3	56,000	67,000	19.6
2	北広島5-1	北海道	北広島市中央2丁目1番2	37,200	44,000	18.3
3	福岡博多5-21	福岡県	福岡市博多区祇園町355番1 『祇園町4-60』	1,780,000	2,100,000	18.0
4	恵庭5-4	北海道	恵庭市緑町2丁目77番 『緑町2-3-7』	34,000	39,500	16.2
5	福岡博多5-5	福岡県	福岡市博多区博多駅南3丁目133番 『博多駅南3-13-30』	489,000	568,000	16.2
6	福岡中央5-26	福岡県	福岡市中央区渡辺通2丁目3号54番 『渡辺通2-3-24』	900,000	1,040,000	15.6
7	福岡中央5-7	福岡県	福岡市中央区清川2丁目4号13番1 『清川2-4-19』	460,000	530,000	15.2
8	福岡中央5-20	福岡県	福岡市中央区天神4丁目38番 『天神4-2-34』	1,590,000	1,830,000	15.1
9	福岡東5-2	福岡県	福岡市東区名島3丁目2829番 『名島3-2-16』	235,000	270,000	14.9
10	福岡博多5-11	福岡県	福岡市博多区博多駅東3丁目31番 『博多駅東3-3-16』	1,010,000	1,160,000	14.9

■ 商業地 変動率【兵庫県内トップ10】

順位	標準地番号	標準地の所在地	2021年	2022年	変動率
			円/㎡	円/㎡	%
1	芦屋5-1	芦屋市業平町34番1 『業平町5-21』	630,000	668,000	6.0
2	芦屋5-4	芦屋市船戸町38番3 『船戸町5-24』	755,000	795,000	5.3
3	伊丹5-8	伊丹市伊丹1丁目246番11 『伊丹1-13-50』	292,000	305,000	4.5
4	宝塚5-1	宝塚市逆瀬川1丁目40番2外 『逆瀬川1-1-11』	422,000	440,000	4.3
5	宝塚5-5	宝塚市栄町1丁目324番3 『栄町1-1-12』	352,000	365,000	3.7
6	神戸灘5-2	神戸市灘区友田町3丁目2番6 『友田町3-2-7』	406,000	420,000	3.4
7	川西5-4	川西市小花1丁目217番2 『小花1-6-20』	322,000	333,000	3.4
8	伊丹5-9	伊丹市中央4丁目18番 『中央4-4-10』	266,000	275,000	3.4
9	神戸垂水5-3	神戸市垂水区多聞町字小束山 868番884内	119,000	123,000	3.3
10	神戸北5-1	神戸市北区有野中町3丁目21番1 『有野中町3-21-31』	122,000	126,000	3.1

■工業地 変動率【全国トップ10】

順位	標準地番号	都道府県	標準地の所在地	2021年	2022年	変動率
				円/㎡	円/㎡	%
1	糸満9-1	沖縄県	糸満市西崎町5丁目8番7外	61,300	78,700	28.4
2	豊見城9-1	沖縄県	豊見城市宇豊崎3番62	102,000	129,000	26.5
3	市川9-1	千葉県	市川市塩浜3丁目17番12	175,000	210,000	20.0
4	市川9-4	千葉県	市川市二俣717番73	159,000	190,000	19.5
5	市川9-2	千葉県	市川市二俣新町17番9外	139,000	166,000	19.4
6	船橋9-2	千葉県	船橋市日の出2丁目11番 『日の出2-17-1』	88,000	105,000	19.3
7	福岡東9-1	福岡県	福岡市東区箱崎ふ頭5丁目2番5 『箱崎ふ頭5-2-13』	114,000	136,000	19.3
8	市川9-3	千葉県	市川市高浜町3番3	115,000	137,000	19.1
9	枚方9-1	大阪府	枚方市招提田近1丁目12番2	81,000	95,000	17.3
10	志免9-1	福岡県	糟屋郡志免町別府西1丁目984番6 『別府西1-2-17』	50,000	58,500	17.0

■工業地 変動率【兵庫県内トップ10】

順位	標準地番号	標準地の所在地	2021年	2022年	変動率
			円/㎡	円/㎡	%
1	尼崎9-5	尼崎市西向島町145番1	122,000	132,000	8.2
2	神戸東灘9-1	神戸市東灘区魚崎浜町36番2	77,000	81,900	6.4
3	神戸東灘9-2	神戸市東灘区住吉浜町19番5	63,900	67,900	6.3
4	神戸東灘9-3	神戸市東灘区深江浜町30番内	80,000	85,000	6.3
5	神戸東灘9-4	神戸市東灘区深江浜町133番	99,000	105,000	6.1
6	尼崎9-7	尼崎市東海岸町1番60	83,000	88,000	6.0
7	尼崎9-8	尼崎市西向島町81番2	107,000	113,000	5.6
8	神戸中央9-1	神戸市港島3丁目6番1	108,000	114,000	5.6
9	西宮9-2	西宮市山口町阪神流通センター 1丁目48番	57,000	60,000	5.3
10	尼崎9-9	尼崎市名神町2丁目66番1外	139,000	146,000	5.0

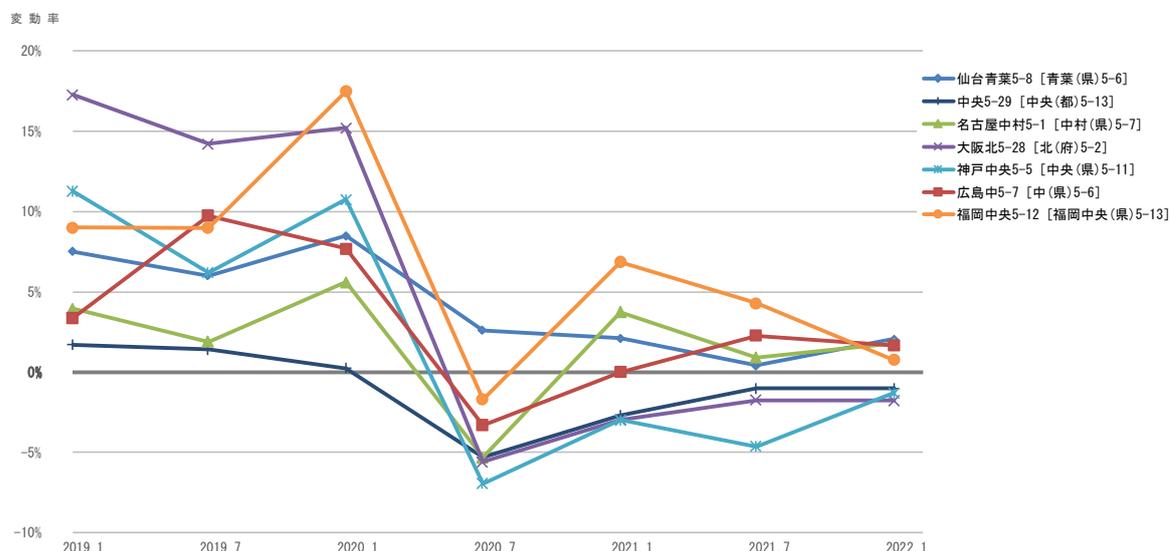
【トピックス① 新型コロナウイルスの地価への影響】

全国主要都市（弊社所在エリア）における代表的な商業地共通地点（国土交通省地価公示の標準地と都道府県地価調査の基準地が同一地点となっている地点）の近時の価格推移を掲載すると以下のとおりである。

年月	仙台青葉5-8[青葉(県)5-6]		中央5-29[中央(都)5-13]		名古屋中村5-1[中村(県)5-7]		大阪北5-28[北(府)5-2]		神戸中央5-5[中央(県)5-11]		広島中5-7[中(県)5-6]		福岡中央5-12[福岡中央(県)5-13]	
	価格(千円/m ²)	変動率	価格(千円/m ²)	変動率	価格(千円/m ²)	変動率	価格(千円/m ²)	変動率						
2019年1月	2,000		42,600		10,500		19,000		6,120		1,540		2,780	
2019年7月	2,120	+6.0%	43,200	+1.4%	10,700	+1.9%	21,700	+14.2%	6,500	+6.2%	1,690	+9.7%	3,030	+9.0%
2020年1月	2,300	+8.5%	43,300	+0.2%	11,300	+5.6%	25,000	+15.2%	7,200	+10.8%	1,820	+7.7%	3,560	+17.5%
2020年7月	2,360	+2.6%	41,000	△5.3%	10,700	△5.3%	23,600	△5.6%	6,700	△6.9%	1,760	△3.3%	3,500	△1.7%
2021年1月	2,410	+2.1%	39,900	△2.7%	11,100	+3.7%	22,900	△3.0%	6,500	△3.0%	1,760	±0.0%	3,740	+6.9%
2021年7月	2,420	+0.4%	39,500	△1.0%	11,200	+0.9%	22,500	△1.7%	6,200	△4.6%	1,800	+2.3%	3,900	+4.3%
2022年1月	2,470	+2.1%	39,100	△1.0%	11,400	+1.8%	22,100	△1.8%	6,120	△1.3%	1,830	+1.7%	3,930	+0.8%
1ヶ年変動率		+2.5%		△2.0%		+2.7%		△3.5%		△5.8%		+4.0%		+5.1%
1.5ヶ年変動率		+4.7%		△4.6%		+6.5%		△6.4%		△8.7%		+4.0%		+12.3%
2ヶ年変動率		+7.4%		△9.7%		+0.9%		△11.6%		△15.0%		+0.5%		+10.4%

	標準地番号	所在地	地域の概要等
仙台	仙台青葉5-8	青葉区本町2丁目16番3外 「本町2-16-10」	高層の事務所ビルが建ち並ぶ商業地域（東二番丁通り）
東京	中央5-29	中央区銀座2丁目2番19外 「銀座2-6-7」	内外ブランド店や老舗店舗等が建ち並ぶ日本有数の高度商業地域（銀座通り）
名古屋	名古屋中村5-1	中村区名駅4丁目601番 「名駅4-6-23」	高層の事務所ビルが多い駅前の中心的商業地域（名古屋駅前、桜通）
大阪	大阪北5-28	北区大深町207番外 「大深町4-20」	都市機能の集積が進む超高層ビル中心の商業地域（大阪駅前、うめきたエリア）
神戸	神戸中央5-5	中央区三宮町1丁目7番35 「三宮町1-7-5」	中高層の店舗ビル等が建ち並ぶ中心的商業地域（神戸三宮駅前、三宮センター街）
広島	広島中5-7	中区三川町2番3外 「三川町2-3」	中高層店舗、事務所ビル等が建ち並ぶ商業地域（中央通り）
福岡	福岡中央5-12	中央区大名2丁目177番 「大名2-6-36」	中高層の事務所、店舗ビル等が建ち並ぶ商業地域（明治通り）

公的価格半期変動率の推移



これによると、メインストリート沿いのオフィスビルを中心とする業務商業地域については、2020年7月以降より既に回復しているものと認められる（但し、都市により回復の程度には差が見られる）。一方で、物販店等を中心とする繁華街については、コロナ禍の影響も強く未だ下落圧力が強いものと認められる。

【トピックス ②住宅地の動向】

・兵庫県内の住宅地の平均変動率は対前年比 $\Delta 0.1\%$ （前年 $\Delta 0.6\%$ ）と14年連続で下落となったが、神戸、阪神、東播磨では上昇に転じた。神戸市は $+0.2\%$ で、前年（ $\Delta 0.3\%$ ）から上昇に転じた。阪神南地域の尼崎市で $+0.2\%$ （前年 $\Delta 0.2\%$ ）、西宮市で $+0.7\%$ （前年 $\Delta 0.2\%$ ）、芦屋市で $+1.6\%$ （前年 $+0.6\%$ ）といずれも上昇し、阪神北地区でも三田市、猪名川町を除くと上昇に転じ、または上昇幅が増加した。金融機関の住宅ローン金利が依然として低水準にて推移しており、都心へのアクセスが良好で、住環境の優れた地域における住宅需要を下支えしたことが上昇要因のひとつと考えられる。

・県内の住宅における地価上昇率上位5地点は、「神戸灘-10」（神戸市灘区北通） $+4.4\%$ 、「神戸灘-12」（神戸市灘区下河原通） $+4.3\%$ 、「神戸灘-13」（神戸市灘区岩屋中町） $+4.3\%$ 、「神戸灘-9」（神戸市灘区深田町） $+4.3\%$ 、「神戸灘-21」（神戸市灘区中郷町） $+4.2\%$ であり、いずれも灘区の地点が上位を占めた。このうち、上昇率1位となった「神戸灘-10」はJR灘駅に加え、阪急王子公園駅や阪神岩屋駅へもアクセスが良好な地域であり、交通便利性の高いエリアが地価上昇を牽引した。2016年に開業したJR摩耶駅周辺においては、当駅開業後、商業施設が開業し、新たに小学校も開校する等、住環境が向上したことに加え、中央区や東灘区に比して割安であり、移り住む人が多いことも上昇要因と見られる。

【トピックス ③商業地の動向】

・兵庫県内の商業地の平均変動率は対前年比 $\pm 0\%$ （前年 $\Delta 0.8\%$ ）と横ばいとなった。神戸市は $\Delta 0.3\%$ で、前年（ $\Delta 1.8\%$ ）より下落幅が縮小したが、下落率上位は、三宮センター街がある神戸中央区三宮町や東門街がある中央区山手通であり、飲食店やホテルが集積するエリアは依然として新型コロナウイルスの感染拡大による影響が続き、回復の兆しは伺えるものの、本格的な回復は未だ見通せない状況である。



- 「中央5-5」（神戸市中央区三宮町1丁目）
価格県内1位（6,120,000円/㎡）
（対前年比 $\Delta 5.8\%$ ）

都心商業地の下落基調が続く半面、阪神南は $+1.5\%$ （前年 $+0.5\%$ ）、阪神北は $+1.5\%$ （前年 $+1.4$ ）と前年に引き続き上昇、東播磨は $+0.4\%$ （前年 $\Delta 0.2\%$ ）、北播磨は $+0.1\%$ （前年 $\Delta 0.1\%$ ）と上昇に転じた。

阪神南地域は、都心へのアクセスが良好等の理由から、特に駅近の物件はコロナ禍以前より高値での取引が行われており、立地条件や容積率等を活かしたマンション用地、収益物件の人気は今後も継続するとみられる。

このうち、県内上昇率1位の「芦屋5-1」（芦屋市業平町） $+6.0\%$ 、2位の「芦屋5-4」（芦屋市船戸町） $+5.3\%$ は、膠着状態となっていた芦屋駅南地区再開発事業が再び動き出したことへの期待感もあると見られる。

【トピックス ④県内複数都市の再開発が本格化】

JR芦屋駅南再開発が再び動き出した。

芦屋市議会は、財政負担の増加を理由に膠着状態となっていた同事業の予算案を賛成多数で可決した。事業が2年程中断していたが、市は今回の予算案可決によって、今後、地権者との交渉や国との補助金協議を進める予定だ。

三田市においては、三田駅南側再開発工事完了に向け、最終区画の組合設立総会が昨年開催された。1982年に市が構想を打ち出して以来、2017年までに全4区画中3区画の整備が完了。今回は残る1区画の工事に向けたものであり、2026年度の工事完了を目指す。大阪・神戸の2大都市へのアクセスが良好であり、住宅選好性の強い阪神間諸都市の再開発が本格化し、新たな賑わいの向上に期待が寄せられる。

【トピックス ⑤】JR三ノ宮駅ビル開発の基本構想が発表

JR西日本は、大阪、広島とともに「三大プロジェクト」と位置づけ、2029年度に開業を目指す三ノ宮駅ビル開発の構想を昨年10月に神戸市とともに発表した。同ビルは、高さ約160m、延床面積約10万㎡、高層階には宿泊型ホテル、中層階には会員制のオフィス等の業務機能を配し、低層階には同社が「地域一番店」を目指すとして強調する商業施設の整備が検討されている。

今回の三ノ宮駅ビル開発構想は、昨年4月に開業した「神戸三宮阪急ビル」とともに、新型コロナウイルス感染拡大により停滞した地域経済の回復を牽引する役割が期待される。



■ 阪急神戸三宮ビル（左）とJR三ノ宮駅前

【トピックス ⑥】中心エリアから臨海部における再開発計画に注目

県内最大規模の商店街である「三宮センター街」の再整備が検討されている。

再整備が検討されているのは、書店、雑貨、飲食店等が入居する商業施設で、阪神・淡路大震災後に損壊部分を改修する等したが、築40年以上が経過した同施設は設備も古く、近年ではテナントの入居状況も悪化し、賃料が減少傾向にある。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大による影響もあり、空き店舗も見受けられる状況だ。

神戸市も同計画にコンサルタントを派遣し、事業を支援する方針であり、三宮駅周辺の再開発や後述のウォーターフロント開発も本格化する中で、当商店街の再整備の今後の行方が注目される。

また、神戸市が「港都神戸 グランドデザイン」として描いた市の将来構想において、臨海部の「ウォーターフロントエリア」の再開発が進んでいる。

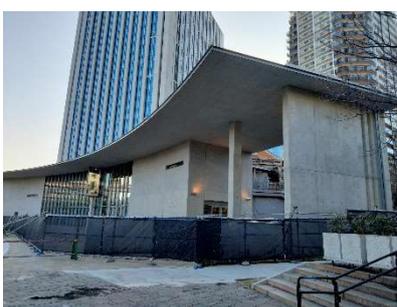
2015年1月には同構想の第1弾として宿泊施設「神戸みなと温泉 蓮」が開業した。同年には複数の大手企業が当エリアに本社を移転・開業したほか、劇場型アクアリウム「アトア」を始めとした娯楽施設も開業したことで新たな人の流れが生まれている。

同エリアにおいては、現在、港町・神戸の象徴である「神戸ポートタワー」の耐震性の向上を図るための大規模修繕が行われており、2023年の夏ごろリニューアルオープンの予定である。

市内においては、このほか、建築家の安藤忠雄氏が設計・寄贈を行った「こども本の森 神戸」が今年3月25日に開館となる等、都心から臨海部を一体とした再整備にも注目が集まる。



■ 三宮センター街



■ こども本の森 神戸



■ 改修工事中の神戸ポートタワー

【トピックス ⑦】神戸の玄関口に回復の兆し

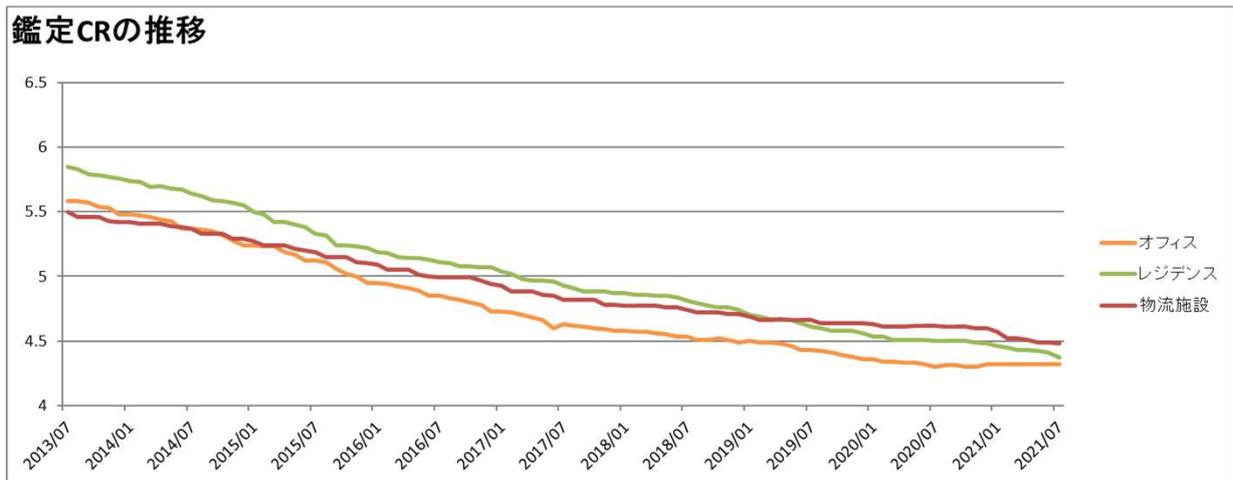
神戸空港の搭乗者数が昨年12月に4,000万人を突破した。2006年に開港した同空港の利用者数は年間200～300万人にて推移していたが、新型コロナウイルスの感染拡大以降は利用者数が減少、2020年度は121万人と過去最少を記録した。こうした中、本年1月の旅客数は16万人（前年同月比約2倍）を超え、復調の兆しが見える。

また、神戸税関が発表した2021年の神戸港における輸出入総額が9兆4,784億円となり、統計が残る1979年以降過去最高を更新する等、人とモノの流れに回復の兆しが見られる。

【トピックス ⑧利回り動向】

新型コロナウイルス感染拡大長期化の影響により、近畿圏では、賃貸需要が底堅い物流や景気変動の影響を比較的受けにくいレジデンスなどのアセットタイプにおいては利回りは安定的に推移している。他方、インバウンドの恩恵を受けてきたホテルや商業施設などのその影響を直接的に受けているアセットについては、依然として慎重な投資姿勢が窺えるなど、二極化の様相を呈している。

■近時の利回り推移（近畿圏／鑑定CR）



■J-REITによる物件取得（2021年～2022年／抜粋）

【神戸市内】

名称	主用途	所在(兵庫県)	契約締結日	取得価格		鑑定CR	
				NCF(あるいはNOI)	取引利回り	NCF(あるいはNOI)	取引利回り
イリーゼ神戸六甲	老人ホーム	神戸市灘区篠原本町4-3-3	2022.2	1,200,000,000円	4.7%	62,639,740円	5.2%
スターシップ神戸学園都市	レジデンス	神戸市垂水区古東台東868-1416	2022.1	982,000,000円	4.4%	57,150,000円	5.8%
SOMPOケアラヴィーレ神戸伊川谷	老人ホーム	神戸市西区伊川谷町有瀬字尾崎1745-1	2022..1	1,288,000,000円	-	56,000,000円	4.3%
プロロジスパーク神戸5	物流	神戸市西区見津が丘7-6-5	2021.11	9,500,000,000円	4.5%	429,000,000円	4.5%
ヒューリック神戸ビル	その他	神戸市中央区三宮町1-3-1	2021.10	6,710,000,000円	4.2%	327,000,000円	4.9%

【その他兵庫県内】

名称	主用途	所在(兵庫県)	契約締結日	取得価格		鑑定CR	
				NCF(あるいはNOI)	取引利回り	NCF(あるいはNOI)	取引利回り
セレニテ甲子園プリエ	レジデンス	西宮市鳴尾町5-2-6	2022.2	770,000,000円	4.6%	37,781,335円	4.9%
エクセレント宝塚ガーデンヒルズ	老人ホーム	宝塚市平井5-4-1	2022.2	2,340,000,000円	4.6%	111,958,074円	4.8%
エクセレント花屋敷ガーデンヒルズ	老人ホーム	宝塚市花屋敷荘園4-1-6	2022.2	1,287,000,000円	4.7%	65,085,014円	5.1%
SOSiLa尼崎(準共有持分10%)	物流施設	尼崎市潮江4-65-2	2021.11	1,500,000,000円	4.0%	60,814,000円	4.1%
プロロジスパーク猪名川2	物流施設	川辺郡猪名川町差組字小谷101-2	2021.11	33,000,000,000円	4.4%	1,462,000,000円	4.4%

こんなとき

タニカンにお声掛けください。

◎保有不動産の時価評価

時価会計の導入によって、会計書類作成や減損処理において保有不動産の時価を把握する必要が以前にも増して増えてきております。

また、最近では事業承継に伴う不動産関係の清算処理においても、創業者が所有している事業用不動産の価格の把握が問題となっております。

こんなとき、不動産鑑定士による的確な鑑定評価を取り入れていただければ、ステークホルダーの方に対する説明責任が果たせますし、外部機関による鑑定評価によって、財務の客観性・健全性が担保されます。

◎動産評価

機械設備、船舶・航空機などの動産の時価を、国際標準の適正な評価手法を用いて評価いたします。

◎エネルギー関連施設の評価

自然エネルギーの可能性を求められる中、地熱発電・太陽光発電等に関する評価実績を有しており、今後もエネルギー関連施設の評価について積極的に取り組んでまいります。

◎市街地再開発事業等に関する総合コーディネート業務

再開発事業の初期から完了まで順次必要とされる調査・評価・補償積算・資金計画・権利変換計画・管理運営計画・価額確定等の一連の業務とともに事業全般にわたる総合コーディネート業務で数多くの実績を残しております。

評価に関することなら何でもお問い合わせください。

神戸支社概要

〒651-0086

神戸市中央区磯上通7丁目1番8号
三宮プラザWEST

(三宮駅近く)

TEL:078-231-0701 (代表)

FAX:078-231-0729

支社長	不動産鑑定士	上原	卓志
副支社長	不動産鑑定士	入田	裕和
シニアマネージャー	不動産鑑定士	石川	太郎
マネージャー	不動産鑑定士	濱之上	茂

URL: <http://www.tanikan.co.jp/>



会社概要

名称 株式会社谷澤総合鑑定所
設立 1967年2月1日（昭和42年2月1日）
資本金 2,500万円
代表者 代表取締役会長 眞里谷 和美
代表取締役社長 川藤 等
登録 不動産鑑定業 国土交通大臣登録(15)第19号
一級建築士事務所 宮城県知事登録第18710079号
補償コンサルタント 国土交通大臣登録 補31第600号
宅地建物取引業登録 国土交通大臣登録(2)第8359号

URL : <http://www.tanikan.co.jp/>

所属鑑定士 85名(2022年3月1日現在)

グループ会社

株式会社ユニオンリサーチ(補償コンサルティングを中心に業務展開しています)
株式会社ティーマックス(デューデリジェンスを中心に業務展開しています)
株式会社日本ホテルアプレイザル(ホテル・旅館等に特化した鑑定評価を行う鑑定会社です)

神戸支社以外の拠点一覧

東京本社

東京都港区赤坂1丁目11番44号
赤坂インターシティ
(溜池山王駅13番出口近く)
TEL:03-5549-2202
FAX:03-3505-2202

大阪本社

大阪市北区中之島2丁目2番7号
中之島セントラルタワー
(大阪市役所・日銀大阪支店近く)
TEL:06-6208-3500
FAX:06-6208-3591

中部支社

名古屋市中区錦2丁目13番30号
名古屋伏見ビル
(伏見地下街E出口近く)
TEL:052-203-1005
FAX:052-203-1006

東北支社

仙台市青葉区本町3丁目4番18号
太陽生命仙台北町ビル
(宮城県庁すぐ)
TEL:022-722-2933
FAX:022-722-2934

中国支社

広島市中区立町1番23号
ごうぎん広島ビル
(広島県庁近く)
TEL:082-241-6464
FAX:082-241-6468

九州支社

福岡市中央区天神2丁目8番38号
協和ビル
(天神駅近く)
TEL:092-771-0641
FAX:092-771-0643